



東明っ子

射水市立東明小学校
学校だより
第2号
令和6年4月30日



こんな学校を目指します

令和6年度の目指す学校像を「本年度の重点目標」「学校運営の方針」として明示し、教職員が一丸となって教育活動に取り組みます。

◎ 教育目標

豊かな心を持ち、未来を生き抜く、たくましい子供の育成

◎ 本年度の重点目標

なりたい自分を目指して、成長する子供の育成



- ・できなかったことができるようになる
- ・「できる」ことがレベルアップする
- ・考え方がプラスになる

◎ 育てたい子供像

「考える子」：よく聞き、学び合う子

「やさしい子」：相手を思いやり、助け合う子

「たくましい子」：元気に生活し、粘り強く物事に取り組む子

◎ 学校運営の方針

1 学びに向かう学校づくり

子供たちが「分かるようになった」「できるようになった」「楽しい」と感じ、自分の成長を実感できるような授業の展開に取り組みます。「成長」をどう捉えるかを子供たちとも共有しました。

基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るための指導の充実に努めます。

2 チームとしての学校づくり

子供たちの豊かな学びを実現するために、教職員一人一人が自分の個性を生かし、持ち味を発揮して指導や支援にあたります。

また、全ての子供を全職員で育てる対応に努め、子供たちが安心・安全に学ぶことができる学習環境を保障します。

3 地域と共にある学校づくり

学校と家庭、地域が思いを共有し、連携・協働して子供を育てていくために、コミュニティスクールが今年からスタートします。保護者や地域の方々と連携して教育活動に取り組み、開かれた学校づくりに努めます。

今後とも、学校運営へのご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

◇学習参観・引き渡し訓練◇

4月19日（金）に、学習参観と学級懇談会、引き渡し訓練を行いました。お忙しい中、多数のご来校をいただき、お礼申し上げます。

学習参観では、入学、進級し、成長した子供たちの姿をご覧いただくことができたのではないかと思います。背筋を伸ばして話を聞く様子やまっすぐに手を挙げて発表したくてたまらない様子から、子供たちのやる気が伝わりました。

学級懇談会では、「親学び」として、参加いただいた皆様方の自己紹介に加えて、お子さんの長所を話していただきました。「親学び」とは、保護者の皆様同士のつながりをつくることと、子育てのヒントを得ることを目的とした富山県独自の取組です。どの教室も温かい雰囲気の話が進んでいました。ご協力いただき、ありがとうございました。



◇交通安全教室◇



4月23日（火）に、交通安全教室を行いました。射水警察署や射北交番、射水市役所生活安全課、そして、地域の交通安全協会からたくさんの方に来ていただきました。

全校で警察の方から交通安全についてのお話を聞いた後、1年生は、学校近くの交差点を渡る練習をしました。警察の方から、道路を渡るときに大切なことを「止まる、見る、聞く」と、教えていただきました。交差点では、止まって、目で右・左・右を見て、耳で音を聞き、手を挙げて素早く渡ることができました。

3年生は、正しい自転車の乗り方について学びました。まず、点検の仕方や乗るときのルールを聞いて、体育館に準備されたコースを自転車で走ってみました。

大型連休に入りました。ご家庭でも、交通安全について、話題にさせていただくようお願いいたします。

◇「あったか家族の日」の取組◇

射水市では、毎月25日を「あったか家族の日」として、親子で過ごす時間を増やすことを呼びかけています。本校では、25日に限定せず、前後の都合のよい日にそれぞれのご家庭で設定していただくとよいと考えています。安心メールでもお知らせしましたが、特別なことをするのではなく、「家族いっしょに 食事、おしゃべり、お手伝い」のように、日常の生活の中でちょっと意識して、一緒に家の仕事をする、一緒にペットの世話をする、一緒に運動するなど、無理のない形で触れ合ってみるのはいかがでしょうか。

6年生のがんばり

6年生は、最高学年としてたいへん張り切っています。集団登校で下級生を気にかけてながら歩く姿、1年生に学校のことを教えてあげる姿、委員会活動で前に立って話合いを進める様子等、学校のリーダーとしてがんばってくれています。

今は、運動会に向けての取組が始まっています。この後の成長も楽しみです。